

## 1. 略歴

- 1989年3月 東京外国語大学外国語学部スペイン語学科 卒業  
1989年4月 東京外国語大学大学院外国語学研究科修士課程入学（ロマンス系言語専攻）  
1991年3月 同 修了  
1991年4月 Centro de Estudios Literarios, Instituto de Investigaciones Filológicas de la Universidad Nacional Autónoma de México [メキシコ国立自治大学文献学研究所文学研究センター] 訪問研究生（メキシコ政府交換留学生として、～1992年2月）  
1992年4月 東京外国語大学大学院地域文化研究科博士後期課程進学（地域文化専攻）  
1995年3月 同 単位取得退学  
1996年4月 法政大学経済学部助教授  
2002年4月 Centro de Estudios Latinoamericanos Rómulo Gallegos [ロムロ・ガリェーゴス・ラテンアメリカ研究センター、ベネズエラ] 客員研究員（～2003年3月）  
2004年4月 東京外国語大学外国語学部助教授  
2007年4月 同 准教授  
2009年4月 東京外国語大学大学院総合国際学研究院准教授（大学院重点化による）  
2012年4月 同 教授  
2013年10月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授  
2017年4月 同 教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

スペイン語圏の文学、ラテンアメリカ思想文化論

### b 研究課題

知識人たちの環大西洋的ネットワークの形成。

### c 概要と自己評価

研究課題である環大西洋地域を横断する知識人たちのネットワークの形成と個々の活動、その表現の形態についての研究は進行中である。その一環としての『テキストとしての都市 メキシコDF』は2018年度の出版予定だが、2017年度中はその仕上げにも時間を割いた。

### d 主要業績

#### (1) 論文

柳原孝敦、「劇場と祭のトポス——カルペンティエールの場合」、『れにくさ』、第8号、240-255頁、2018.3

## 3. 主な社会活動

#### (1) 学会

日本イスパニヤ学会理事（広報担当）2014年4月～2018年3月